



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月14日

上場会社名 ユニオンツール株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6278 URL www.uniontool.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 片山 貴雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 倉田 憲昌 (TEL) (03) 5493-1017
 定時株主総会開催予定日 2025年3月27日 配当支払開始予定日 2025年3月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	32,606	28.7	6,878	82.1	7,132	75.1	5,283	71.7
2023年12月期	25,338	△12.9	3,778	△39.0	4,073	△39.5	3,077	△38.4
(注) 包括利益	2024年12月期		7,362百万円 (44.2%)		2023年12月期		5,105百万円 (△15.3%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率			
	円 銭	円 銭	%	%	%			
2024年12月期	305.86	—	7.5	9.5	21.1			
2023年12月期	178.17	—	4.7	5.8	14.9			
(参考) 持分法投資損益	2024年12月期		-百万円		2023年12月期		-百万円	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産				
	百万円	百万円	%	円 銭				
2024年12月期	78,863	73,136	92.7	4,233.71				
2023年12月期	70,605	67,279	95.3	3,894.57				
(参考) 自己資本	2024年12月期		73,136百万円		2023年12月期		67,279百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	7,283	△7,269	△1,678	17,966
2023年12月期	4,688	△5,011	△1,614	19,259

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	—	42.00	—	42.00	84.00	1,451	47.1	2.2
2024年12月期	—	45.00	—	60.00	105.00	1,813	34.3	2.6
2025年12月期(予想)	—	55.00	—	55.00	110.00		37.3	

本日付で2024年12月期期末配当予想を修正しております。詳細は別途開示の書面をご覧ください。

3. 2025年12月期の連結業績予想 (2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,500	4.5	3,400	9.4	3,400	1.1	2,450	△3.1	141.82
通期	34,000	4.3	7,000	1.8	7,200	0.9	5,100	△3.5	295.22

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 - 社 (社名) 、除外 - 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料の11ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2024年12月期	19,780,000株	2023年12月期	19,780,000株
2024年12月期	2,505,172株	2023年12月期	2,504,841株
2024年12月期	17,275,014株	2023年12月期	17,275,287株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年12月期の個別業績 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	22,394	27.1	4,969	79.4	6,703	46.6	5,229	40.5
2023年12月期	17,620	△18.2	2,770	△47.6	4,572	△31.2	3,723	△31.9
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年12月期	302.72		—					
2023年12月期	215.52		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2024年12月期	62,880		58,561		93.1	3,390.00		
2023年12月期	56,742		54,243		95.6	3,139.98		

(参考) 自己資本 2024年12月期 58,561百万円 2023年12月期 54,243百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(表示方法の変更)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表及び主な注記	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	16
(3) 株主資本等変動計算書	17
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	19
(継続企業の前提に関する注記)	19
(会計方針の変更)	19
5. その他	20
(1) 役員等の異動	20
(2) 部門別の状況	20
(3) 海外売上高	20
(4) 為替換算レート	20
(5) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における事業環境は、経済活動の緩やかな回復が感じられながらも、欧州経済の伸び悩み、中国の長引く経済不振、中東での紛争、またそれらが及ぼす影響は各国の金融政策や為替変動など顕著に現れました。今後も米国の政権交代による政策変更も懸念され、依然として先行き不透明な状況が続くと予想されます。

当社グループに関連深い電子機器業界においては、スマートフォンやパソコンを中心とした最終需要の回復が鈍く、ロジック半導体向け、メモリー向け需要が低調な一方で、データセンターのサーバー向けパッケージ基板および高多層基板など生成AIの普及に関連する半導体需要が市場の伸びを牽引しました。

このような市場環境のもと、当社グループの高付加価値工具への需要増加の状況が続き、生産能力の増強と拠点間の連携強化により供給能力の確保に努めてまいりました。高収益品である高付加価値工具の増販と販売比率上昇、生産拠点での稼働率向上による原価低減効果により、収益力の拡大につながり、前年同期と比べ、大幅な増収増益となりました。

このようなことから、当連結会計年度の売上高は32,606百万円(前期比28.7%増)と過去最高額を更新し、営業利益は6,878百万円(同82.1%増)、経常利益は7,132百万円(同75.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は5,283百万円(同71.7%増)となっております。

次にセグメント別の状況ですが、日本では、生成AI市場の拡大により好調な業績をあげることができました。売上高(セグメント間取引消去額を含む。以下同じ。)は22,434百万円(前期比27.1%増)となり、セグメント利益(営業利益)は4,989百万円(前期比79.3%増)となっております。

日本を除くアジア地区では、生成AI関連市場の拡大による当社グループの高付加価値工具への需要の高まりと現地工場の稼働率上昇により、売上高は18,244百万円(同49.6%増)となり、セグメント利益は1,516百万円(前期279百万円)となっております。

その他、北米地区の売上高は2,019百万円(同18.3%増)、セグメント利益は172百万円(同12.3%増)となり、欧州地区の売上高は2,239百万円(同5.4%増)、セグメント利益は193百万円(前期31百万円)となっております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は、78,863百万円(前連結会計年度末比8,258百万円増)となりました。

流動資産合計は41,205百万円(同1,665百万円増)となりました。主な変動要因は、現金及び預金(同1,400百万円減)、受取手形及び売掛金(同2,999百万円増)であります。

固定資産合計は37,658百万円(同6,593百万円増)となっております。このうち、有形固定資産合計は26,258百万円(同1,796百万円増)となり、投資有価証券(同4,683百万円増)を含む投資その他の資産合計は11,324百万円(同4,806百万円増)となっております。

当連結会計年度末の負債合計は5,726百万円(前連結会計年度末比2,401百万円増)となりました。

流動負債合計は5,032百万円(同2,330百万円増)となり、固定負債合計は694百万円(同70百万円増)となっております。

当連結会計年度末の純資産合計は73,136百万円(前連結会計年度末比5,857百万円増)となりました。株主資本合計が64,834百万円(同3,778百万円増)、その他の包括利益累計額合計が8,301百万円(同2,078百万円増)となっております。主な変動項目は利益剰余金(同3,780百万円増)と為替換算調整勘定(同1,512百万円増)であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ1,292百万円減少し、当連結会計年度末現在17,966百万円となっております。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、事業活動の安定と利益向上を主因として、7,283百万円の収入(前年同期比2,595百万円の収入の増加)となっております。主なキャッシュ・イン項目は、税金等調整前当期純利益6,904百万円、減価償却費2,906百万円であり、主なキャッシュ・アウト項目は、売上債権の増加額2,498百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7,269百万円の支出(同2,258百万円の支出の増加)となりました。有形固定資産の取得による支出4,102百万円および投資有価証券の取得による支出3,875百万円が主な変動要因となっております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,678百万円の支出(同64百万円の支出の増加)となりました。配当金の支払額1,503百万円が主な変動要因となっております。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期	2023年12月期	2024年12月期
自己資本比率 (%)	93.0	91.5	92.0	95.3	92.7
時価ベースの 自己資本比率 (%)	92.1	106.5	80.7	81.7	110.0
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (%)	2.4	5.4	3.3	7.0	5.9
インタレスト・カバ レッジ・レシオ (倍)	706.4	411.8	567.0	680.7	469.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1)いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2)株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3)キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4)有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としており、リース負債が含まれています。

(4) 今後の見通し

金融政策の転換、中国の内需停滞、米国新政権による保護主義的な政策動向、急激な為替変動、地政学的リスクといった不透明な状況が懸念されます。半導体関連市場における当社グループの高付加価値工具への需要は旺盛に推移するものと予測しております。めまぐるしく変化する外部環境や需要動向に柔軟に対応し、更なる業績の拡大に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。国際財務報告基準(IFRS)の適用については、今後の事業展開や制度の動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,376	17,976
受取手形及び売掛金	8,429	11,428
有価証券	695	157
商品及び製品	6,081	6,124
仕掛品	1,117	1,327
原材料及び貯蔵品	3,314	3,408
その他	548	824
貸倒引当金	△24	△42
流動資産合計	39,539	41,205
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,641	20,046
減価償却累計額	△10,389	△11,003
建物及び構築物（純額）	6,252	9,043
機械装置及び運搬具	40,932	43,245
減価償却累計額	△31,923	△34,138
機械装置及び運搬具（純額）	9,009	9,106
工具、器具及び備品	2,645	2,964
減価償却累計額	△2,278	△2,397
工具、器具及び備品（純額）	367	566
土地	5,996	6,053
建設仮勘定	2,516	1,062
その他	639	626
減価償却累計額	△318	△200
その他（純額）	320	425
有形固定資産合計	24,462	26,258
無形固定資産	84	74
投資その他の資産		
投資有価証券	6,105	10,788
退職給付に係る資産	—	50
繰延税金資産	220	230
その他	230	255
貸倒引当金	△37	—
投資その他の資産合計	6,518	11,324
固定資産合計	31,065	37,658
資産合計	70,605	78,863

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	652	997
未払金	146	281
未払費用	907	1,136
未払法人税等	28	1,331
契約負債	32	39
賞与引当金	571	822
その他	363	424
流動負債合計	2,701	5,032
固定負債		
長期末払金	219	219
繰延税金負債	187	165
退職給付に係る負債	25	24
その他	191	285
固定負債合計	624	694
負債合計	3,325	5,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金	3,020	3,020
利益剰余金	61,772	65,553
自己株式	△6,736	△6,737
株主資本合計	61,055	64,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,477	2,071
為替換算調整勘定	4,473	5,986
退職給付に係る調整累計額	272	244
その他の包括利益累計額合計	6,223	8,301
純資産合計	67,279	73,136
負債純資産合計	70,605	78,863

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	25,338	32,606
売上原価	16,351	19,471
売上総利益	8,987	13,134
販売費及び一般管理費	5,209	6,256
営業利益	3,778	6,878
営業外収益		
受取利息	57	64
有価証券利息	22	22
受取配当金	159	179
為替差益	37	19
原子力立地給付金	15	15
固定資産賃貸料	49	51
補助金収入	66	21
助成金収入	81	76
その他	29	47
営業外収益合計	519	498
営業外費用		
支払利息	11	14
減価償却費	43	35
支払手数料	115	138
租税公課	15	18
その他	37	36
営業外費用合計	224	244
経常利益	4,073	7,132
特別利益		
投資有価証券売却益	46	22
特別利益合計	46	22
特別損失		
減損損失	87	251
特別損失合計	87	251
税金等調整前当期純利益	4,033	6,904
法人税、住民税及び事業税	924	1,894
法人税等調整額	31	△274
法人税等合計	955	1,620
当期純利益	3,077	5,283
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	3,077	5,283

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	3,077	5,283
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	733	593
為替換算調整勘定	1,170	1,512
退職給付に係る調整額	123	△28
その他の包括利益合計	2,027	2,078
包括利益	5,105	7,362
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,105	7,362
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,998	3,020	60,145	△6,735	59,429
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,451	—	△1,451
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	3,077	—	3,077
自己株式の取得	—	—	—	△0	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	1,626	△0	1,626
当期末残高	2,998	3,020	61,772	△6,736	61,055

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	744	3,302	149	4,196	63,625
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,451
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	3,077
自己株式の取得	—	—	—	—	△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	733	1,170	123	2,027	2,027
当期変動額合計	733	1,170	123	2,027	3,653
当期末残高	1,477	4,473	272	6,223	67,279

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,998	3,020	61,772	△6,736	61,055
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	△1,502	—	△1,502
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	5,283	—	5,283
自己株式の取得	—	—	—	△1	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	3,780	△1	3,778
当期末残高	2,998	3,020	65,553	△6,737	64,834

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,477	4,473	272	6,223	67,279
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,502
親会社株主に帰属する 当期純利益	—	—	—	—	5,283
自己株式の取得	—	—	—	—	△1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	593	1,512	△28	2,078	2,078
当期変動額合計	593	1,512	△28	2,078	5,857
当期末残高	2,071	5,986	244	8,301	73,136

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,033	6,904
減価償却費	2,717	2,906
減損損失	87	251
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	△24
受取利息及び受取配当金	△238	△266
支払利息	11	14
為替差損益 (△は益)	△93	△83
売上債権の増減額 (△は増加)	557	△2,498
棚卸資産の増減額 (△は増加)	751	99
仕入債務の増減額 (△は減少)	△333	222
投資有価証券売却損益 (△は益)	△46	△22
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△225	240
未払又は未収消費税等の増減額	25	△450
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	11	△63
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△237	361
その他	△31	△105
小計	6,987	7,485
利息及び配当金の受取額	230	261
利息の支払額	△6	△15
法人税等の支払額	△2,522	△447
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,688	7,283
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,460	△4,102
有価証券の売却及び償還による収入	—	576
投資有価証券の取得による支出	△600	△3,875
投資有価証券の売却及び償還による収入	145	36
その他	△96	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,011	△7,269
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,450	△1,503
自己株式の取得による支出	△0	△1
その他	△162	△173
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,614	△1,678
現金及び現金同等物に係る換算差額	268	371
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,668	△1,292
現金及び現金同等物の期首残高	20,928	19,259
現金及び現金同等物の期末残高	19,259	17,966

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

切削工具の原材料について、従来、移動平均法による原価法を採用しておりましたが、当連結会計年度の期首より総平均法による原価法に変更しております。

この評価方法の変更は、原価計算システムの刷新を契機に、棚卸資産の評価及び期間損益計算をより迅速かつ適正に行うことを目的としたものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、流動負債に表示しておりました「支払手形及び買掛金」は、支払手形の取り扱いがなくなり今後も発生する見込みがないため、当連結会計年度より「買掛金」に表示を変更しております。なお、この表示方法の変更による、前連結会計年度の連結貸借対照表における組替えはありません。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた「その他の流動資産の増減額(△は増加)」は金額的な重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記して表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書の組替えを行っております。

また、前連結会計年度において「営業活動によるキャッシュ・フロー」に表示していた「未払消費税等の増減額(△は減少)」は表示の明瞭性を高めるため、当連結会計年度より「未払又は未収消費税等の増減額」と表示しております。この表示方法の変更による、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書の組替えはありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社は主に産業用切削工具を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においてはアジア、米国、欧州(スイス)の各地域に適宜現地法人を設立し、それらが、それぞれ各地区を担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取扱う製品については各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「アジア」、「北米」および「欧州」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。また、報告セグメントの利益は営業利益を採用しております。セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,950	11,555	1,707	2,124	25,338	—	25,338
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,697	638	0	—	8,335	△8,335	—
計	17,648	12,194	1,707	2,124	33,674	△8,335	25,338
セグメント利益	2,783	279	153	31	3,247	530	3,778
セグメント資産	56,247	17,701	2,255	1,527	77,731	△7,126	70,605
その他の項目							
減価償却費	1,949	738	46	36	2,770	△97	2,673
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	2,330	429	21	43	2,825	△104	2,720

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額530百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - (2) セグメント資産の調整額△7,126百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△97百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△104百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	連結財務 諸表計上額 (注2)
	日本	アジア	北米	欧州	計		
売上高							
外部顧客への売上高	11,028	17,318	2,019	2,238	32,606	—	32,606
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,406	925	—	1	12,332	△12,332	—
計	22,434	18,244	2,019	2,239	44,938	△12,332	32,606
セグメント利益	4,989	1,516	172	193	6,871	6	6,878
セグメント資産	62,331	20,893	2,632	1,687	87,544	△8,681	78,863
その他の項目							
減価償却費	2,142	736	53	39	2,971	△101	2,870
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	5,507	110	1	8	5,628	△4	5,623

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額6百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。
 - (2) セグメント資産の調整額△8,681百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
 - (3) 減価償却費の調整額△101百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
 - (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△4百万円は、主にセグメント間取引消去であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	3,894円57銭	4,233円71銭
1株当たり当期純利益	178円17銭	305円86銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,077	5,283
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,077	5,283
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	17,275	17,275

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,253	14,061
受取手形	750	699
売掛金	2,826	4,074
有価証券	695	157
商品	49	50
製品	2,935	2,866
原材料	1,996	1,926
仕掛品	946	1,119
貯蔵品	243	306
関係会社短期貸付金	127	—
その他	478	719
貸倒引当金	△8	△8
流動資産合計	26,294	25,973
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,227	8,015
構築物	252	302
機械及び装置	5,833	5,996
車両運搬具	18	46
工具、器具及び備品	275	428
土地	5,147	5,147
建設仮勘定	2,507	1,052
有形固定資産合計	19,262	20,990
無形固定資産		
ソフトウェア	69	60
その他	1	1
無形固定資産合計	70	61
投資その他の資産		
投資有価証券	6,062	10,745
関係会社株式	2,023	2,023
関係会社出資金	2,901	2,901
敷金及び保証金	55	54
その他	71	129
投資その他の資産合計	11,113	15,854
固定資産合計	30,447	36,907
資産合計	56,742	62,880

(単位：百万円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当事業年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	371	618
未払金	90	233
未払費用	660	794
未払法人税等	—	1,094
預り金	170	209
契約負債	22	22
賞与引当金	425	596
その他	96	104
流動負債合計	1,837	3,674
固定負債		
長期末払金	219	219
繰延税金負債	62	124
退職給付引当金	378	299
固定負債合計	661	644
負債合計	2,498	4,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,998	2,998
資本剰余金		
資本準備金	3,020	3,020
資本剰余金合計	3,020	3,020
利益剰余金		
利益準備金	419	419
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	155	153
別途積立金	30,000	30,000
繰越利益剰余金	22,815	26,544
利益剰余金合計	53,390	57,117
自己株式	△6,736	△6,737
株主資本合計	52,673	56,398
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,570	2,163
評価・換算差額等合計	1,570	2,163
純資産合計	54,243	58,561
負債純資産合計	56,742	62,880

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	17,620	22,394
売上原価	11,986	14,035
売上総利益	5,634	8,359
販売費及び一般管理費	2,864	3,389
営業利益	2,770	4,969
営業外収益		
受取利息	49	48
受取配当金	1,570	1,324
為替差益	169	419
原子力立地給付金	15	15
固定資産賃貸料	18	18
その他	168	120
営業外収益合計	1,992	1,947
営業外費用		
減価償却費	34	25
支払手数料	115	138
租税公課	15	18
その他	24	31
営業外費用合計	189	213
経常利益	4,572	6,703
特別利益		
投資有価証券売却益	46	22
特別利益合計	46	22
特別損失		
減損損失	87	251
特別損失合計	87	251
税引前当期純利益	4,532	6,474
法人税、住民税及び事業税	795	1,444
法人税等調整額	13	△199
法人税等合計	809	1,245
当期純利益	3,723	5,229

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,998	3,020	—	3,020
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	2,998	3,020	—	3,020

	株主資本				
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		その他利益剰余金			
		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	419	159	30,000	20,539	51,118
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	△1,451	△1,451
当期純利益	—	—	—	3,723	3,723
固定資産圧縮積立金の取崩	—	△3	—	3	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△3	—	2,275	2,272
当期末残高	419	155	30,000	22,815	53,390

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,735	50,402	836	836	51,238
当期変動額					
剰余金の配当	—	△1,451	—	—	△1,451
当期純利益	—	3,723	—	—	3,723
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—	—	—	—
自己株式の取得	△0	△0	—	—	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	733	733	733
当期変動額合計	△0	2,271	733	733	3,004
当期末残高	△6,736	52,673	1,570	1,570	54,243

当事業年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	2,998	3,020	—	3,020
当期変動額				
剰余金の配当	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	2,998	3,020	—	3,020

	株主資本				
	利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計
		その他利益剰余金			
		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	419	155	30,000	22,815	53,390
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	△1,502	△1,502
当期純利益	—	—	—	5,229	5,229
固定資産圧縮積立金の取崩	—	△2	—	2	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	△2	—	3,729	3,726
当期末残高	419	153	30,000	26,544	57,117

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,736	52,673	1,570	1,570	54,243
当期変動額					
剰余金の配当	—	△1,502	—	—	△1,502
当期純利益	—	5,229	—	—	5,229
固定資産圧縮積立金の取崩	—	—	—	—	—
自己株式の取得	△1	△1	—	—	△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	593	593	593
当期変動額合計	△1	3,724	593	593	4,318
当期末残高	△6,737	56,398	2,163	2,163	58,561

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(棚卸資産の評価方法の変更)

切削工具の原材料について、従来、移動平均法による原価法を採用しておりましたが、当事業年度の期首より総平均法による原価法に変更しております。

この評価方法の変更は、原価計算システムの刷新を契機に、棚卸資産の評価及び期間損益計算をより迅速かつ適正に行うことを目的としたものであります。

なお、この変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

5. その他

(1) 役員等の異動

① 代表取締役の異動

該当事項はありません。

② その他の役員等の異動

該当事項はありません。

(2) 部門別の状況

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

	切削工具事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する 売上高	29,959	2,646	32,606	—	32,606
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	21	21	△21	—
計	29,959	2,668	32,627	△21	32,606
営業利益	6,773	252	7,025	△147	6,878

(3) 海外売上高

当連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

	アジア	北米	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	19,497	1,960	2,154	126	23,739
II 連結売上高(百万円)	32,606				
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	59.8	6.0	6.6	0.4	72.8

(4) 為替換算レート

		US \$	EUR	NT \$	RMB
前連結会計年度	実績	141.83円	157.12円	4.62円	19.93円
当連結会計年度	実績	158.18	164.92	4.84	21.67
2025年12月期(見込み)	計画	140.00	155.00	4.60	20.00

(5) 設備投資、減価償却費および研究開発費の状況

	設備投資	減価償却費	研究開発費
前連結会計年度	2,825百万円	2,717百万円	1,742百万円
当連結会計年度	5,623	2,906	1,968
2025年12月期(見込み)	4,406	3,327	2,190